

保護者各位

## 「自己評価のご報告」

歴の上では『春』になる2月ですがまだまだ寒い日が続きます。でも木々たちは春を迎える準備を始め、芽が少しずつ膨らんできています。

さて、先日はお忙しいなかアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。集計ができましたので、まず「保護者アンケート結果」、次に「社員自己評価まとめ」、最後に「園としての自己評価」をさせていただきます、ここにご報告申し上げます。

### 1. 保護者アンケート結果に関して

#### 「保護者アンケート結果」アルタベビー草加文教園

回答率：58%

No	質問項目	はい	どちらとも いえない	いいえ
1	当社の保育理念・保育目標について理解していますか	91%	0%	9%
2	職員はお子さんの気持ちを大切にしていると感じますか	91%	9%	0%
3	当社社員の言葉遣いや態度、服装等は適切ですか	91%	9%	0%
4	保育園内は清潔で整理された空間になっていると思いますか	91%	9%	0%
5	安全対策や感染症対策が十分取られていると思いますか	55%	45%	0%
6	お子さんが怪我をしたり、体調が悪くなったときの職員の対応は信頼できますか	82%	18%	0%
7	保育所で提供される食事・おやつはお子さんの状態に配慮し、工夫されたものになっていると思いますか	91%	9%	0%
8	不満に思ったことや要望を伝えたとき、職員はきちんと対応してくれていると思いますか	91%	9%	0%
9	当園に満足されていますか	91%	9%	0%

まず初めに、園からのアンケート実施についてのお知らせが遅れてしまい、期間が短くなってしまった事、大変申し訳ございませんでした。昨年度に比べ、回答率が下がってしまいましたが、この結果を管理者だけでなく社員で共有し、改善に努めて参ります。

・**項目1**については、ご回答いただいたほとんどの方にご理解いただけていて、嬉しく思います。ですが、昨年度に「見えるところへ保育目標を掲示し、保護者の皆様にしっかり届くように工夫してまいります。」とお伝えさせていただいておりましたが、こちらが実施できておらず、早急に実施いたします。

・**項目2**については、ご回答いただいたほとんどの方が「はい」とご回答いただけていて嬉しく思います。一人ひとり、その時の気持ちをまずは受け止めるようにし、それから伝えたいことを言葉と一緒に身振り手振りを知らせていくようにしています。

・**項目3**についてもご回答いただいたほとんどの方が「はい」とご回答いただいております。日々、お子さんに対してだけでなく、職員同士でも丁寧な言葉遣いを意識し、態度や服装等も気を付けております。

・**項目4**についても、ご回答いただいたほとんどの方に清潔で整理された空間とだけいただいているとういことで、嬉しく思います。「使った物はあった場所に同じように戻す」ということを常日頃、意識するよう社員には伝えております。こちらは次の項目5と関連することでもあると思いますので、今後も清潔で整理された空間を意識してまいります。

・**項目5**につきましては、今年度はインフルエンザ、胃腸炎、RSウイルスと感染症が発生し、園内で広がってしまい、大変ご迷惑をおかけいたしました。感染症対策は昨年度と変わらず、下記の通りに徹底して行っております。

- ・ 玄関での手指のアルコール消毒
- ・ 保育室の常時換気、加湿器の常時使用
- ・ 職員のマスク着用の徹底、出勤時と休憩時に検温
- ・ 子どもの朝、昼、夕の検温
- ・ 子どもや職員が触れる、壁・柵・ドアノブ等をピューラックスでの水拭き
- ・ 使用した玩具をピューラックスでの水拭き  
(口に含んだものは直ぐに消毒。布物は洗濯。)
- ・ 窓のアルコール消毒

- ・毎食後、椅子とテーブル、床をピューラックスでの水拭き
- ・食事前、排泄後、戸外遊び後の手洗い
- ・下駄箱やロッカーをピューラックスでの水拭き
- ・水道の清掃
- ・トイレの清掃

また、定期的な感染症に対する園内研修や感染症が発生した際にはどうしたら防げるのか、問題点はないか、社員間で話し合い、改善できるようにしております。

安全面については毎日、開園前に職員が清掃と同時に安全点検を行っております。また、日々の申し送りの際に戸外活動での危険箇所や職員配置等の意見を出し、共有しております。尚、何か気になる点がございましたら、遠慮なさらず、施設長・副園長等にお声掛けください。

・**項目6**につきましては、ご回答いただいたほとんどの方に信頼していただけているということで、ありがとうございます。しかし今年度を振り返ると対応が適切にできていない面、ヒヤリハットに値すること等もありました。改めてお子さまたちにとって安心安全な保育環境について考え、怪我や事故が発生した際の対応については園内研修を行い周知しております。今後も保護者の皆様に安心してお仕事へ行っていただけるよう努めてまいります。

・**項目7**についてです。毎月、本部より送られてくる献立を元に提供しております。写真や掲示を見て気になる点等ございましたら、遠慮なさらず、その場にいる職員や施設長にお声掛けください。また、保護者会や個人面談などでご意見を頂ける場を設けてまいりたいと思います。頂いたご意見は本部とも共有し、改善に努めてまいります。

・**項目8**についてです。ほとんどの方に「はい」とご回答いただきました。今後もそのように思っただけできるよう、園全体で努めてまいります。

・**項目9**については、ご回答いただいたほとんどの方にある満足頂いている結果となり、園として嬉しい結果でございます。ありがとうございます。制度上、保育園というところは第一希望ではない園でも利用せざるを得ないものですが、より多くの方に、それでも「入って良かった」と思っただけできるよう、努めてまいります。

## 2. 社員自己評価に関して

### 当社姿勢目標の順守に関して

#### <進取の精神と自学の姿勢>

一人ひとりが学ぶ姿勢を心掛け、良いと感じたことはとんどん取り入れるようにした。また、一人で解決できないことは周りに頼り、一緒に解決していくように心掛けた。

#### <得意分野の深化>

まずは自らの得意分野を見つけ、実践を積み重ねられるように心掛けた。出来なかったと感じる日もあったが、積み重ねた経験が自信へ繋がるように努めていきたい。

#### <報連相の徹底>

・毎日行う、昼礼での子ども達の様子や給食の様子、職員への連絡事項等は業務日誌を出勤前に確認するように心掛けた。

・更衣室(兼休憩室)にボードを設置し、共有事項を確認出来るようにした。

・子どもの検温ボードに受入れ時に家庭での怪我や体調の様子を記入し、後から出勤する職員にも直ぐに共有できるようにし、ボードの確認をするよう心掛けた。

・職員会議、クラス会議を通して、子ども一人ひとりの理解を深め、共通認識をもてるようにした。また、参加出来なかった際は議事録を確認し、分からないことは直ぐに確認するように心掛けた。

#### <安心・安全な労働環境の確保>

・「使った物は元の場所に戻す」当たり前の事だが、意識するように心掛けた。

・倉庫や備品の収納場所等、分かりやすくし、整理整頓しやすいようにした。

・常に誰かに聞かれていることを意識し、職員間でも丁寧な言葉を使うように心掛けた。

・生活習慣を見直し、休日でも規則正しい生活を送るよう心掛けた。

#### <規律を守る>

・園内へ入るとき、保育室へ入るとき、明るく元気よく挨拶することを心掛けた。

・帳票類等を期限内に提出できるように計画的に進め、難しい時は周りに声を掛け、時間を作れるようにしたかったが難しい月がほとんどだった。

・就業規則を定期的に見返し、確認するように心掛けた。

・日報、月報、eラーニングは声を掛け合い、提出漏れや期限内で終わられるようにしている。

### コドモンを用いた保育計画に関して

昨年度と変わらずコドモンに登録されている例文をそのまま使わず、子ども一人ひとりの「現在」の姿と照らし合わせながら月案、週案、日案の計画を立てるように心掛けた。また、更衣室に週案のボードを設置し、週のねらいや日案を全員が見られるようにしたこと、全員が同じねらいをもって保育を行うことができるようになった。ただ、入力する時間がなかなか設けられず、期限内に終わられないことが多かった。

### 保育の成果、次年度に向けた目標に関して

・今年度は園の保育目標がより明確になり、日々の保育計画を細かく設定し意識することができた。今の時期に何が必要で、どう援助をすれば伝わりやすいのか、日々模索しながらではあったが、成長していく姿に喜びとやりがいを感じた。次年度は余裕を持って、もっと子ども一人ひとりと関わる時間を作れるようにしていき、保護者の方とも連携を密にし、共に成長を見守っていけるようにしていきたい。

・初めてのことばかりで、自分が思うような保育がなかなか出来なかったが、歩くのが苦手だった子が、長距離を歩けるようになったり、食べられなかった食材が食べられるようになったり、自分の声掛けや行動で、子どもが気持ちを切り替えられるようになり、身体的な成長だけでなく、情緒面、精神面で成長を身近で感じることができ、たくさん事を学べた1年だった。次年度は活動内容の幅を拡げ、製作なども様々な素材や手法を使っていきたい。また、日々の反省をなかなか改善できなかった為、反省点を活かせるよう日々保育について学ぶ姿勢を忘れずにしていきたい。

・気持ちを切り替えられるよう、言葉掛けの言葉や方法を変えたり、気分転換できる促しをしたりして、それぞれの傾向を掴むことができた。今後も時間を重ね、信頼関係を築きながら保育を行っていきたい。

・個人差が大きい中、ほんの些細な事でも変化を見逃さないよう保育にあたってきた。少しでも何かできるようになったり、喃語や少しずつ話せるようになったりして意思の疎通、共感が出来たことに喜びを感じた。出来ないことで悩むより少しの成長を喜び保育にあたりたい。

### 3. 園としての自己評価に関して

#### 当社（全園共通）の保育理念に関して

当社の保育理念の「日々の丁寧な関りによって健全な生活習慣の形成を促し、明るく前向きな姿勢を保つとともに、自分らしく元気な姿でより良い人間関係を自ら求め、将来国際社会で活躍できる子どもを育てる。」を基に、当園として取り組めることは何か、どうすれば所属する全社員が同じ目標を持って保育にあたれるか考え、今年度の保育目標を掲げておりました。途中入社となる、社員にも同じ認識で保育にあたれるよう伝え、日々の保育や月に一回行う全体会議、クラス会議を通して全社員で同じ方向を向いて保育を行えたと思っております。

#### 当園の保育目標に関して

今年度は下記の三つを大切に保育してまいりました。

- ①基本的な生活習慣を身につけ、健やかな身体を育む保育
- ②食育や季節の行事、遊びを楽しみ、感性を育む保育
- ③友達や先生、地域との関りを大切にしたい保育

今年度は睡眠時間についてのご相談が特に多かったと感じております。遅寝遅起きが続きますと、食欲がなく朝ご飯を食べられない、時間がないから食べられない、登園しても元気がない、気持ちが不安定になりやすい、主活動でも元気がない、朝食の時間がずれたことにより給食の時間にお腹がすかない等、様々な場面で影響してきます。園での午睡時間を調節するだけでは難しく、ご家庭でも朝早く起こすことや夜眠るまでの流れを一緒に考え整えてもらう等ご協力いただきました。少しずつ安定していく姿を感じ、園としても一緒に育てていると思っております。ありがとうございます。また、食材に実際に触れる機会を定期的に設けたり、日々の読み聞かせの時間に食べ物が出てくる絵本を取り入れたり興味を持てるような取り組みをしました。野菜が苦手だった子も今では何でも食べられるようになり、完食とまではいかなくても一口食べてみたりする姿が見られます。

③の地域との関わりという部分では、姉妹園の草加園との交流を考えておりましたが、難しく未だに出来ていないのが現状です。今年度も残りわずかとなりましたが、両園で連携して交流する機会を設けたいと考えております。

次年度も引き続き三つの目標を大切に保育を行っていきたいと思っておりますので、引き続き、よろしく願いいたします。